

新年明けましておめでとうございます。
本年も羽越河川国道事務所をよろしくお願い申し上げます。

地吹雪対策に視線誘導標を設置

平成22年3月28日に開通した日本海東北自動車道の荒川胎内ICから神林岩船港ICまでの区間では、平成22年度の冬期に、地吹雪による3度の通行止めを余儀なくされました。

この区間において交通の安全を確保するため、平成23年度の第1回災害対策等緊急事業推進費を活用して、地吹雪対策として地吹雪防止柵(L=117m)と自発光式視線誘導標(L=7,852m)を設置しました。また一部箇所では、地吹雪による視程障害防止範囲を広げるとともに整備効果を検証するため、仮設の地吹雪防止柵を設置しています。

(担当:道路管理課)

設置された自発光式視線誘導標の特徴

商用電源を使用し、確実かつ安定した点灯(緑色)を実現。

携帯電話のメール機能を用いた遠隔操作が可能で、地吹雪が予測された時に点灯できるシステムを導入。(全国初!)

必要時以外は消灯させるとともに、灯具にLEDを使用することにより消費電力を削減。



テストで点灯しています



地吹雪防止柵
(地吹雪による視程
障害防止効果)

仮設の
地吹雪防止柵



発行およびお問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局
羽越河川国道事務所

〒959-3196 新潟県村上市藤沢27-1

TEL: 0254-62-3211(代表)

FAX: 0254-62-1106(代表)

URL <http://www.hrr.mlit.go.jp/uetsu/>

モバイル

